

# かがやき

## すべて良き書物を読むことは、過去の最もすぐれた人々と会話をかわすようなものである! <デカルト>

読書の秋になりました。今、学校では読書月間を実施しています。毎週、月・水・木の朝の時間15分間を使って朝読書を行っています。

「読書に関する様々な取り組みを通して、本に親しみ、読書の習慣を身につけ、読書活動を進んで行おうとする態度を育てる。」ことをめあてに取り組んでいます。11月27日(火)には読書集会を実施する予定です。全国学校図書館協議会の「読書調査」によると、平成24年5月1ヶ月間の平均読書冊数は、小学生10.5冊、中学生4.2冊、高校生1.6冊となっています。思ったより小学生はたくさん読書をしていると感じています。西武蔵小学校の子どもたちの中で1ヶ月平均10冊以上読書をしているのは1名、中には全く読まない子どももいます。

さて、読書の効果・効能にはどんなことがあるでしょう。それは「①知識が増え知性が芽生える②物事を多面的に捉えることができるようになる③想像力が鍛えられる④集中力が身につく⑤色々な表現力が身につく⑥感性が養われ情緒が身につく」などなどたくさんあります。

まさに、「すべて良き書物を読むことは、過去の最もすぐれた人々と会話をかわすようなものである!」と言えるでしょう。

先ほど述べた、読書数はあくまでも平均冊数です。全く読まないのは別にしても、数にこだわらないで、良い本を選び、じっくり読書をしてほしいと思います。



## 今年も豊作!

10月30日(火)に、2〜5年生で秀溪園・ふるさとホットラインの方々に協力いただき、稲刈りを行いました。最初に秀溪園の方に、稲刈りの仕方の説明をしていただきました。田んぼに行ってみると、6月22日(金)に田植えをして以来、約4ヶ月間で稲もたわわに実っていました。子どもたちは、最初は慣れない手つきで、稲刈りがまを払い稲を刈っていました。しばらくすると、とても上手に刈れるようになりました。秀溪園・ふるさとホットラインの方々に教えていただきながら、お話をしながら楽しく稲刈りをしました。稲刈りの後は、コンバインで稲を脱穀し約1時間ほどで終わりました。終わりの会では、「自分たちが植えた苗が大きくなり無事に収穫できて良かったです。」「農家の方々の苦勞がわかり、大変勉強になりました。」「最初は心配だったけど、上手に稲が刈れて良かったです。」「感想発表がありました。」「収穫したお米は、2学期末PTAでのお餅つきに使い、一人暮らしのお年寄りの方々に配りたいと思います。」「秀溪園・ふるさとホットラインの方々、大変お世話になりました。」

武蔵西小だより 「かがやき」 第7号 文責:山元公

★輝く西っ子★

学校 ◆仲良く伸びる子

家庭 ◆遠く伸びる子

地域 ◆大きく伸びる子

児童



## めざせ!小城山展望公園!

11月1日(木) 鍛錬遠足が実施されました。目的は小城山展望公園。低学年は三井寺から出発して往復8Km、高学年は学校から出発して往復15Kmでした。現地ではみんな楽しくおやつを食べたり遊んだりしました。



昼食はグループになってみんな仲良く食べました。風が少し強くて肌寒い一日でしたが、元気いっぱい楽しい時間を過ごしました。帰りも一人の脱落者もなく、全員学校にたどり着くことができました。さすが「輝く西っ子」魂です。



## 「りすのわすれもの」発表!

1年生が武溪保育所で、国語の教材「りすのわすれもの」のペープサートを行いました。国語の研究授業のまとめとして、「単元を貫く言語活動」としての取り組みです。1年生の子どもたちは、教材を全員全て暗記しており、



本番では何も見ないで、場面面に合わせ感情をこめてペープサートを行うことができました。武溪保育園の園児たちは、1年生の語りを、食い入るように聴いていました。1年生も最後の仕上げができて、満足そうでした。

## 児童会引継式

前期・後期の児童会引き継ぎ式が10月23日(火)に行われました。

会長	栗林 かれん	副会長	木下 範大
書記	河野 悠太郎	書記	橋上 さくら
書記	四丸 博海	書記	都留 僚介
書記	末綱 涼央	書記	藤原 諒平
書記		書記	友梨亜
書記		書記	未希

前期児童会の皆さん、代表委員会・多くの行事等の企画・運営、大変ご苦労様でした。後期児童会の皆さん、前期に引き続き、全校をひっぱる機関車として、全力で頑張ってください。

